

2023 年 2 月 22 日

各 位

株式会社北洋銀行

株式会社すまいるふらの様が SDGs(エコ)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社すまいるふらの様(本社:富良野市、代表取締役会長:木野 廣光氏、資本金:1 千万円)は、2023 年 2 月 24 日に第 1 回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(エコ)私募債」5 千万円を発行します。年限は 5 年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は 2011 年に富良野市内で介護事業所を設立し、現在、介護付き有料老人ホーム、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)、小規模多機能型居宅介護支援事業所を運営の他、多世代交流拠点となる地域交流館及び保育事業を展開する複合型施設を運営しています。

地域に根差した施設運営を目指し、「家庭的な雰囲気のもと、自分らしく、ありのままに暮らせる場所」をテーマとして町内会や地域の学校、NPO 法人など関係する方々と、子どもからお年寄りまで、老若男女、誰もが支え合って暮らせる街づくりの実践に努めています。

また、従業員の働きやすさを大切にして、休暇の取得や親睦を目的とした交流、子育て環境の充実を目指した保育事業の実施など、これからも持続可能な社会づくりの一翼を担う会社運営を目指しています。

「SDGs(エコ)私募債」の発行は、環境に配慮した取組みを自主的・積極的に行っており、かつ国もしくは地方公共団体等の認定、登録を受けた企業に限定されます。また、企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)を満たしていることが必要であり、発行企業は“環境保全に貢献している優良企業”として社会的評価がなされます。

「SDGs(エコ)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の 2 種類があり、「SDGs(エコ)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。